

- ・コラム「上から目線」(杉浦)
- ・お知らせ(県職員研修レポートの紹介 海苔とお米を送りました)
- ・スタッフ雑感 (松村)
- ・協力者名簿／編集後記

NPO法人 太陽と緑の会 かわら版

170号/2016 >**Since 1984**

「上から目線」

杉浦 良

「なかなか見抜けんのですよ・・・ちゃんとやれる人ですし、経験豊富で今まで色々やってこられた方なんですが・・・。スタッフ間では優しい人ですよ！どう言つたらいいか・・・、いろいろなハンディーを持ったメンバーたちを指導するんです。まあそりゃあ、指導することでメンバーたちに力が付けばいいんですが、指導するだけで、はたから見てると、メンバーたちの方が気を使って合わせてくれてるんです。合わせるのが限界になると、萎縮してしまって問題行動が出たり・・・。何とかならんもんかと・・・」そんな相談が、随分以前にありました。

「これって簡単そうですが、本当に難しいですよ。実は私もそうでしたが、どうしてもあそこが出来ない、ここが出来ないと、やれないことが目につくんです。それを何とかクリティック出来ないか？反復トレーニングでクリア出来ないか？という気持ちが、ムクムクと湧いてくるんです。一生懸命で真面目な人ほど、そのムクムクの速度が速いわけです。それで一通りの指導なるものをやるんですが、なかなかうまくいかないわけです。すると、こちらの教え方が悪いのではなく、相手が悪いからうまくいかないんだ、という考えがモリモリ出てくるんです。私はこんなにやったのに、それに応えない連中が悪い、という具合に・・・。でもヨクヨク考えてみれば、今まで散々指導をされてきて、それでもなかなか



リユース品の
値付け準備

市民の皆様から
頂いた品物をテ
ーブルに並べて
行きます。

うまくいかなくて、ここに来ている訳です。普通の指導では太刀打ちできません。そんなふうに、あなたも思っておられる訳ですよね・・」

「・・そうなんです。メンバーたちには、散々やられてきた指導ではなく、寄り添うというか、横に並ぶというか、そんなアプローチが必要なんですが・・、『上から目線』からの脱却と言うと大げさですが、そこがうまく伝わらないんです。言葉で伝えことって本当に難しい。一緒に横にいて、さっきの対応はちょっと問題があるよね！とその時に問題を指摘しながら、その人の根っここのアプローチの傾向を意識化し、その問題性を自覚していくような作業が必要なんでしょうが、こちらも日々日常の活動に追われているので、なかなか余裕がないんですよ・・・。」

「・・それはそうでしょう。私も同じです。ただ気が付いたその瞬間に指摘しないと、もうその雰囲気やイメージが違ってしまって、上手く伝わらないことが多いです。スタッフ会議でその問題を取り上げても伝わり難いのは、そういうった場の状況の変化があるようです。対メンバーにも同じことが言えますが・・。そんなことを重ね

るうちに、ふとそういうことなのか？と解る時が訪れるのですが、指導することが自分の仕事だと思っている方ほど解り難い。普通学校での先生・生徒という関係は、生徒の成長と共に、いずれ逆転する時が来るからまだいいんですが、様々なハンディーを持ったメンバーたちはその逆転が起こりにくく、指導する・される関係が継続されてしまい易いのです。知識や資格では歯が立たない領域が、一番根っこにあるから不思議ですね・・。でもメンバーたちの『上から目線』を見つけるアンテナの感度は、私より数段上ですね・・」

「完璧を求める全否定になってしまい、スピードを求めるところぼれ落ちてしまう。そんなメンバーたちに寄り添いながら、ああでもないこうでもないと模索しているうちに、ポッと芽が出てくる時があります。へえーこんなこともあるんやと驚いていると、厳しい自分の目線が優しくなってくる瞬間があるんですね・・」

優しさだけでは、とても寄り添えない厳しい現実ですが、敢えて、横に並ぼうとするその確信を、どう他のスタッフに伝えていくか？難問中の難問でしょう。

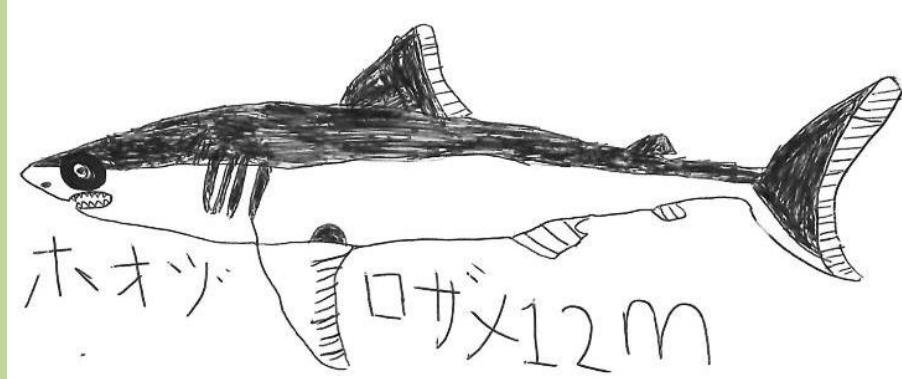


イラスト 久米君

お 知 ら せ

お野菜頂きました

お客様が大根、白菜などのお野菜を持って来て下さいました。

実家の86才になるお母様と、お兄様が作られたお野菜で、食べきれないで活用して頂ければ、とのお話でした。

お野菜は本当にありがとうございます。

太陽と緑の会リサイクル作業所の昼食のお味噌汁や、太陽と緑の会月の宮作業所の昼食の具材として、大切に活用させて頂きました。

ソーセージ頂きました

石井町の「リーベフラウ」のソーセージ詰め合わせセットの箱を2つ、お客様が持って来て下さいました。

「頂きもので自分には不要なものを社会でうまく活用できて、少しでも誰かの役に立てるのであれば、こんな嬉しいことはありません。」と、わざわざご丁寧にメールも頂戴し、暖冬とは言え冷え込む夜に、心がほっこりと温まりました。

早速、日曜日の昼食のカレーに使わせて頂きました。

いつもはコスパ重視でブラジル産の冷凍鶏もも肉(業務用スーパーで2kg950円)を使っていますが、この日のカレーはグレードも上がり、メンバーさんも喜んでいました。

感謝です！

海苔とお米を送りました

大阪西成区釜ヶ崎にある「出会いの家」に、心ある方から頂いた味付け海苔12箱と30kgのお米4袋を送りました(玄米で頂いたので精米しました)。

ホームレス支援、越冬支援等を続ける「出会いの家」のおにぎりとして活用させて頂く方が、やはり理にかなうのではと思いました。

毎年頂戴した食料品等を年末に送っていますが、上を見れば限がなく、下を見ても限がない現実があります。上見て卑屈になることより、厳しい現実を見つめることで「今」の自分の足元の在りを確認する日々が続きます

見学・体験

12月10日 島さん、原さん来所見学

12月20日 10時～15時 徳島北高校2年生1名 体験ボランティア参加

1月16日～17日、共同連の皆様が太陽と緑の会に来られました。

共同連代表で元参議院議員の堀さん(東京都)をはじめ、宿泊研修でもお世話になった、わっぱの会(愛知県)の斎藤さん、羽田さん、がんばカンパニー(滋賀県)の中崎さん、昨年も当会に見学に来られたねっこ共働作業所(滋賀県)の白杉さんなど、8名の皆様です。

太陽と緑の会創立者近藤文雄、柳澤寿男映画監督の話や、杉浦が愛知県知多市で関わった取り組みの話など、太陽と緑の会の今の活動が始まるに至るまでのルーツのような話から始まりました。

長年に渡り熱心に活動に取り組んでこられた皆様を前に、お話をさせて頂く私達も身の引き締まる思いでした。

県職員研修レポートの紹介

昨年10月に2日間NPO法人研修に参加して下さった若手の県職員の皆様の研修レポートが届きました。

「販売所に入って一番に障害を持ったメンバーの方が電話対応していることに驚いた。それだけでなく、常連のお客さんがメンバーを名前で呼び止め、親しそうに話す姿も見かけた。障害者とひとくくりに言っても何の障害か軽度～重度によって出来る内容に差はあるとわかっているつもりだった。それでも障害者の仕事と聞くと道具や手を使う作業というイメージがあり、サービス業にかかわっている姿を見て、自分は狭い見解だったと気づいた。」

「この施設は福祉就労している施設の中では珍しく顧客対応も障害者自身が行っているため、地域住民と直接やり取りを行っている。障がい者の自立を考えるうえで、地域住民と接する機会を設けることは有効な方法だと考える」

「メンバーに対する健常者スタッフの対応は私が考えていたものと違っていた。メンバーには、細かいフォローや指導の下仕事を与えている様子はなかった。もちろん障害者を気にかけないわけではないが、機嫌をうかがい上辺のフォローをしたり、上から目線をまったく感じさせず、あくまで一スタッフとして、仕事に必要な一員として障害者を扱っていることに感動した。」

「スタッフの方は指示出しにおいて作業のゴールまでは指示するものの、そのプロセスについては指示しない。そのためメンバー自身がどのようにすれば効率的に作業ができるのか、考えながら仕事をしていた。障がい者の自立成長を促すうえで非常にすばらしい取り組みだと思った。」

「一緒に活動していると、利用者の中には、スタッフの忙しそうな様子を見て自ら必要な作業をしていたりなど、スタッフからの指示を受けて働くというよりも自分の役割を考えて仕事をしているという印象であった。」

5年前から毎年来て頂いておりますが、参加される方のカラーも年によって異なり、私たちにとって毎年新しい発見があります。

外からの風が入り、活動にフィードバックし、活動の立ち位置と進路を再確認していくことは、「当たり前でない活動」だからこそ必要なのだと思います。



電話番もハンディを持ったメンバー2名が交替で担当しています。メンバーが自分の足で立っていくための取り組みとして行っています。一般事業所のように「迅速かつ的確な電話対応」とはならず、お叱りの言葉を頂くこともあります。皆様にはご迷惑をおかけしています。

スタッフ雑感

久しぶりにここで書かせてもらうことになったスタッフの松村です。

この太陽と緑の会で働くようになってかれこれ6年近く経ちましたが、未だに当会のスタッフとして十分に働けているとは思えません。この仕事をやっていればいざれぶつかるであろう難しい局面、例えば、ぼくが一番悩むのは、やはりメンバーさんとの対人関係でしょう。こちらの何気ない言葉から、こちらの心の奥を見透かしたような、いや、実際に見透かされているのでしょうか。そこからどんどんこちらが追いつめられるような展開を迎える時があります。そんな時に自分の無力さを痛烈に味あわされています。そのたびに次はどうしようと答えを求めるのですが、依然解答は見つかりません。安直に答えは見つからないことはよく分かってはいるのですが、その場しのぎな方向に向かいがちな自分が情けなく、その日一日を何とか乗り切れますようにと願うばかりです。

以前もここで書かせてもらいましたが、やはりぼくは人と真正面から向き合うことを避けているのです。これでは何にもならないでなんとかしようとやってきましたが、どこか逃げ腰の自分が相変わらずいるのです。人と向き合えば、おのずとそこに透けて見えてくるのは、自分の嫌なところ、醜いところです。それは出来れば見ずに済ませたい、気づかずにいたいところです。ところが、メンバーさんはそんなところを折にふれては、僕の中から見つけ出しては突きつけてくるのです。「あなたのこんなところ、あなたは

どうするのですか？」と。その問い合わせ前にしてぼくは苦笑いでごまかしているのです。そしてそんなぼくのごまかしを見透かしたうえで、お付き合いしてくれています。

こんな一筋縄でいかない日常を太陽と緑の会に入るまで知らなかつたぼくは、未だに入りたての頃のように、いや、そんな世界を知れば知るほどなおさら戸惑いながら、翻弄されながら過ごしています。正直、手探りでこれといった解答のないのは苦しいし辛いですが、このように自分と向き合えるということは貴重な体験をしているのではないかと思います。

本当は、もっとメンバーさんのことや、作業所の日常とか書きたかったのですが、色々考えているうちにこんな内容になってしまいました。結局、人と向き合うことは、自分と向き合うことなんだな、ということなのでしょうか。（専任職員 松村 尚俊）



「お客様が買われる品物です。1つ200円です」「分かりました。レジでお預かりしておきます」接客もハンディを持ったメンバーが担当します。

当会の活動をご支援下さった皆様

§ 2015年10月1日～2016年1月31日 § (紙面の都合上、敬称は略させて頂きます)

ご寄付を下さった皆様

滝川、村上、久次米、柴田、三好商事自動車部、KAZU、林、下條

(以下、郵便振替口座分) 中村、北岡、大西、内原、桧垣、荻野、井内、伊地知、鈴江、瀧倉、荻野、秋山、樺本、太田、榎本、滝川、堺、大谷、白根、西沢、益田、杉浦、浜田、松尾、桐生、佐藤、永口、巻島、黒須、太田、久米、匿名、匿名、匿名

品物を引き取りにお伺いさせて頂いた皆様

○徳島市○山富、栄寿司、横山、松尾、森江、佐藤、木本、キム、板東、稻川、長尾、椎野、天野、近藤、本田、藤永、新井、大久保、林、岡本、田中、増田、水谷、谷、岡林、明井、上田、川真田、福原、鎌田、吉田、伊川、小川、吉見、高田、島、武田、木村、清水、岡田、伊勢谷、戎、池永、井坂、北原、佐川、大谷、大北、Dコム、細岡、河原、竹中、船越、松原、井関、山本、宮井、細川、武知、川崎、森下、池本、板東、チケット徳島、高瀬、中村、石本、原田、生田、洋品のつるや、品川、藤坂、池上、丸山、松田、菅野、豊田、川野、大松、行部、吉田、山崎、浜田、谷脇、阿部、吉内、鴻野、蜂須賀、久穴、松岡、村田、広瀬、工藤、矢本、泉、津知田、吉永、橋本、矢野、秋山、片山、瀬戸、三原、宮内、西谷、森本、安芸、坂野、機械化センター、河野、柏井、川人、浜出、鈴江、木下、いのちの里、天羽、坂東、岡、八巻、犬伏、木戸、吉野、南條、白川、山田、中島、塩津、篠原、金田、村上、今崎、岸、鳥井、徳島力トリック教会、桑原、岡山、森田、高木、サルーテ、久次米、福本、須原、玉野、貝島、清風、家段、坂本、山口、井原、岡島、大津、増田、森西、土肥、加藤、PL教会、坂口、ビューティーオアシス、森尾、藤井、北野、杉の子保育園、井上、眞鍋、村松、木内、宮本、インマヌエル教会、十河、太田、田村、三好、野々瀬、長井、大村、徳永、武市、富島、浜野、西木、栗尾、川崎、米田、金子、わかくさ幼稚園、志方、久米川歯科、斎藤、菅原、橋川、富本、吉岡、浦田、三輪、福本、大江、丸岡、梅本、栄寿司、宇田、坂東、熊本、横山、戎、引地、高木、坂口、野口、沢田、金山、林内科、岩瀬、大櫛、増田、山下、米沢、渡辺、矢野、宇治、浅川、安部、久穴、井上、井内、増田、杉本、村井、杜、小田、高橋、斎賀、鶴島、佐伯、竹内、田口、長尾、森、市橋、亀谷、河野、和田、富田、久田、梯、小倉、藤田、高松、井関、松本、横田、中田、山田、長野、新居、長谷部、木内、北島、岡本、三木、宮本、長野金井、薬師神、志方、平野、吉田、山本、鈴木、佐沢、安芸、磯田、秋田、北原、木下、国安、石塚、中野、割石、林、岡田、石田、橋川、矢部、武井、賀好、江島、長峰、大須賀、大野、幸山、三好、黒崎、大原、中川、根來、城西高校、内村、福井、鐘田、久次米、山口、西川、牛尾、村上、大久保、チケット徳島、ダイヤパレス新蔵 管理人室、竹中、中山、平田、成川、黒川、佐川、上野、美馬、ラファエル、尾形、岡川、浜口、藪内、藤原、橋本、久米、戸部、西條産婦人科、岡山、米本、広瀬、矢本、井村、吉岡、西内、半田、阿部、三木田、田中、小川、大櫛、樋口、左尾山、宮越、岡久、ワークスタッフ、宮崎、井川、藤川、下條、平、大代、森井、以西、原田、篠原、兼子、広岡、金澤、宇都、曰川、建設国保徳島県支部、下堀、Dコム、乾、中西、岡、有田、中尾、児嶋、川西、斎藤、鶴田、佐藤、キリン堂、園田、花岡、近藤、機械化センター、宮井、居内、大角、松田、田村、富永、佐々木、浅野、みずほ保育園、内田、藤井○小松島市○内藤、岩本、駒井、長尾、板東、石井、ひのみね支援学校、内藤、藤本、曾頃、木村、井上、川下、荒木、中井、高瀬、坂口、味方○藍住町○岡本、曰下、胡田、武田、佐藤、安芸、内山、柿原、福井、阿部、金沢、奥村、杉村、渡辺、新開、里見、正木、近藤、佐藤、鈴木、金本、阿部○石井町○林、土畠、矢部、廣田、高川原学童保育クラブ、山崎、野村、内村、清水、稻本、椎野、内村、石川○上板町○佐々木、鳥羽、新開○板野町○賀山、中村、松村、明松、豊原○鳴門市○長谷川、宝来、長尾、久龍、岡本、大和、浪花、横山、原田、山本、米田、石川、後藤、久龍、新川、須藤○阿南市○上原、谷、矢倉、中野、大杉○北島町○折野、市原、中野、坂東、結城、片岡、吉田、富士、小林洋服店、板東○吉野川市○松崎、川田東部婦人会、岡田、阿部、西條○阿波市○佐藤、篠原、辰巳、今倉○勝浦町○新居

品物を持って来て下さった皆様(郵送含む)

○徳島市○生田、沖洲ほっとチャペル、木内、南、吉成、中矢、藤元、布袋、北尾、久保、藤岡、河野、池上、松田、武市、戸川、笠井、植林、遠藤、佐野、中山、蓑手、幡桐、木下、山田、柏木、北川、三宅、谷、磯、五藤、後藤、川崎、篠原、吉田、川島、西尾、田口、福山、井内、松本、西出、川崎、石本、小倉、今川、中村、鎌田、大島、為実、関本、富堅、坂野、佐々木、森本、河口、郡、西山、高木、福田、川野、古川、黒田、馬渕、西岡、堀川、川上、多田、安芸、岸本、八幡、長谷川、曰下、岩崎、東條、岩野、佐藤、亀室、板東、平田、小島、地域活動支援センター やまもも、寺島、嵯峨山、フロスト、播栗林、佐伯、有本、西藤、八万南幼稚園、野水、山本、桑原、西村、川崎、古川、眞木野、早渕、尾崎、福井、明野、桑原、森本、領家、山下、武田、八田、大野、瀧川、富堅、濱田、近藤、岡、岡田、石本、湯浅、月岡、河野、高木、宮崎、山住、西本、黒田、牧田、三木、淡島、中村、藤本、藤田、蓑手、瀧本、福山、東山、矢間、佐野、樋口、四方、大平落、福田、東方社、林、為実、土屋、丸山、宇山、米里、川人、井原、川口、福成、櫻間、河村、梶本、谷川、十田、北畑、青木、木下、原田、木内、佐藤、水間、

佐々木、鹿山、高橋、生田、永広、竹内、窪北、内海、五藤、パソQ、三宅、沖津、秋山、中山、松永、小森、庄野、坂本、鈴江、荒尾、増田、川尻、南、大寺、田中、宮本、片岡、労福協 なのはな、谷端、坂野、ピンク美容院、吉村、岸本、高岡、後藤、岩見、大坂、野田、曾木、杉本、前川、小倉、窪川、北岡、立石、渡辺、久次米、松田、徳永、豊田、小笠原、馬越、三嶋、川崎、中西、清水、花岡、藤岡、川端、福永、寺西、金井、津田、英、横田、橋村、秦、濱淵、元木、亀井、照本、猪俣、武岡、長浜、菅生、井関、岸田、藤川、堀江、枝澤、坂口、小林、武市、篠原、笠井、中川、田村、田近、松野、溝渕、澤田、桝、岡本、岩崎、吉本、井内、鎌田、加納、岡崎、勝間、大久保、吉岡、仁木、神田、村瀬、高原、中島、朝日、重本、溝杭、団、鈴木、葉坂、堺谷、谷口、川野、山口、三角、松本、白川、寺内、美馬、福岡、吳羽、木山、松岡、松尾、大島、広沢、杉原、谷、福良、下山、大津、牧野、横山、浅野、平山、山橋、山崎、馬詰、三橋、西森、大栗、堤、高見、宮田、菅原、岩根、吉田、山本、櫻木、KAZU、藤永、富樫、竹原、村上、内藤、酒井、仲尾、溝渕、真木野、濱井、滝川、森下、広永、伊丹、住瀬、小川、長岡、春藤、南無なむ堂、池本、井貝、仁志、西野、高丸、木元、金澤、森岡、七條、上田、好野、稻川、天羽、長尾、森、岸田、前田、吉成、小栗、杉田、赤沢、加茂名小学校、工藤、矢川、泉、岸野、斎田、宇原、中野、山田、北井、田代、脇谷、小澤、伊澤、平山、榎本、細井、野村、山中、弘田、細川、斎藤、江口、礒、島田、多田、西田、坂東、梅本、菅井、石橋、猪子、井上、藤森、行成、兼松、玉置、竹岡、飼場、阿部、尾華○上板町○笠井、山田、時広、安芸、湯浅、山川、稻井、木下、橋本○藍住町○浅川、野田、森下、芥川、白川、森江、大泉、阿部、奥谷、南、森川、中西、三木、広瀬、住友、山本、三橋、佐々木、渡辺、山橋、高田、野口、白川、井上、内輪、松本、曾場、河野、二宮、中野、板東、金本、藤木、中村、植村、篠原、板東、金沢○小松島市○富田、植木○北島町○今市、小野寺、福原、谷山、斎森、宮本、小西、佐川、児島、南、高柳、今市、稻木、辰巳、木村、雨谷、森、新居、福本、板東、浜口、三ツ木、富田、岡本、浜崎、榎、山川、玉井、谷本、岡本○吉野川市○西條、横山、武田、川田東部婦人会、石田、松本、青木、川野、江澤、小松原、金子、英、平島、川上、石川、中野、庄野、田村、木村、渡部、大江、井上○鳴門市○左治木、佐藤、土井、馬居、長瀬、山本、白川、近藤、別府、疋田、大坂、正木、小笠、渡川、兼田、合田、土井、赤松、子育てサロン ほっぺ渡川、岩生○板野町○沖津、三木、井上、木原、白田、福井、平野、長浜、松本、吉川、磯田、大久保、原田、竹下、楠本、中村○石井町○日野、田中、大西、飛田、川田、山口、平田、坂本、宮城、加藤、赤尾、久米、椎野、武田、井内、多田、酒井、佐々木、梅原、熊野、篠原、本庄、御堂、高木、佐々木、田村、香川、上田、岸田、梶野、佐藤、岡本、田中、阿部、樺原、武市、喜多、林○阿南市○増田、暮石、中村、前田、中西、湯浅、志賀、吉原、井上、服部、敷地、吉川、大津、成松○松茂町○岩本、田上、吉岡○つるぎ町○上田○東みよし町○正木○海陽町○梅田、田村、染谷○牟岐町○坂本○神山町○久保、宮原、中原、大野、川崎、清水○美馬市○柿原、曾我部、加藤、中村、吉田、宮原、上田○阿波市○松下、島田、松本、中村、宮下、正木、木村、片倉、武中○佐那河内村○山本○三好市○滝下○その他○飛田
○東京都○小林、小山、三木○千葉県○石塚、池田○埼玉県○永峰○群馬県○山本○愛知県○松浦、松浦○新潟県○小林○静岡県○中村○大坂府○吉岡、熊野、吉岡○滋賀県○社会福祉法人共生シンフォニー○中崎○京都府○木村○兵庫県○太田、村住○岡山県○高橋○福岡県○永峰、永峰○香川県○橋本、松村、粟飯原、香川県隣保館連絡協議会、笹野○高知県○松森

いつも当会の活動にご支援ご協力頂き、ありがとうございます。

品物を持って来て下さった皆様の中には、「何回も来て、書いているので」「名前は結構ですから」と、お名前を書かずに帰られた方も多数おられ、実際は上記の3倍以上の方のご協力を頂いております。

またおでん、カレー、ポテトサラダをメンバーたちの昼食に、と持って来て下さった河野様（毎回、メンバーも楽しみにしています）、お野菜、自家製のお漬物、ソーセージを差し入れて下さった吉田様、二階様、山田様、佐藤様にもこの場を借りてお礼申し上げます。

頂いた品物は大切に活用させて頂きます。リユース・リサイクル可能なものがございましたら、ぜひお電話下さい。
※本誌への掲載を希望されない場合は「匿名希望」と記入して頂ければ幸いです。



レジもハンディを持ったメンバー3人が交替で担当

編集後記～舞台裏のリアリティ

「クッキーのレシピを教えて下さい」

障害者事業所の施設長さんが商品開発に際し、他の障害者作業所の所長さんにこのような協力を依頼する。福祉の世界では時々ある話です。

これからレストランを開業しようと/or>る人が、近所のレストランに行って「今度レストランをやろうと思っているので、レシピを教えてくれませんか」とお願いする。そんなイメージでしょうか。

昨年研修で見学させて頂いた「がんばカンパニー」(滋賀県・就労継続支援A型事業所)は焼き菓子の製造販売で年間約1億3000万円の売上をたたき出しています。所長の中崎さんは「オリジナル商品の開発のために毎日ひたすらクッキーを食べ続けた」とおっしゃっていました。

ただ、こうした舞台裏の努力は外から見えにくいこともあり「教えてもらえばうまくいくのでは」と思われることもあるようです。

「がんばカンパニーから経営ノウハウを導入することを決意した事業所の中には、福祉業界の特異な感覚、すなわち無料でノウハウが提供される、指導してもらえるものという考え方から抜け切れず、全てのことに受身、受動態の姿勢があり、「がんばカンパニー」の負担が予想を大きく越えることになり…」

(フランチャイズシステムビジネスを障害者就労事業に導入するための研究報告書(平成22年 滋賀県社会就労事業振興センター))

太陽と緑の会の活動も「無償で頂いたものを販売するのだから儲かるのでは」と誤解されることがあります。

見学・研修や体験ボランティアの希望を隨時受け入れ、活動も基本的にオープンにしています。品物の仕分け作業を行う倉庫で実際に見て、体験して頂き、「お金を稼ぐことだけを考えるならば買取販売の方が効率的ですが、様々なハンディを持ったメンバーを活かすことを考えると…」とお話しさせて頂くことで、少しでもリアリティをお伝えできれば、と思っております。(文責・小山)

NPO法人 太陽と緑の会

私たちは、「人も物も活かされる街作り」をテーマに、ハンディーのあるなしに関わらず「地域の中でその人がその人の足で立っていけること」を目指し、様々な方々(市民、ボランティア、行政)の支えを頂きながら土、日を含めた日常活動を行っています。

これは、日本の次世代型ソーシャルアクションモデルになると 생각ています。このような活動のあり方により、徳島の将来や日本の未来が、幸多く、豊かであることを願っております。

発行:NPO法人 太陽と緑の会

〒779-3120 徳島市国府町南岩延 107-1
TEL・FAX 088-642-1054
(地域活動支援センター太陽と緑の会リサイクル作業所)
代表理事 杉浦 良 編集 小山 隆太郎
協力者名簿作成 岡田
タックシール添付・ゆうメール押印 堀
製本・発送作業 福住 大木

年会費：正会員1万円(総会議決権・事業報告書)

準会員1,000円(機関誌発送)

郵便振替口座：01620-8-44703

加入者名：特定非営利活動法人太陽と緑の会